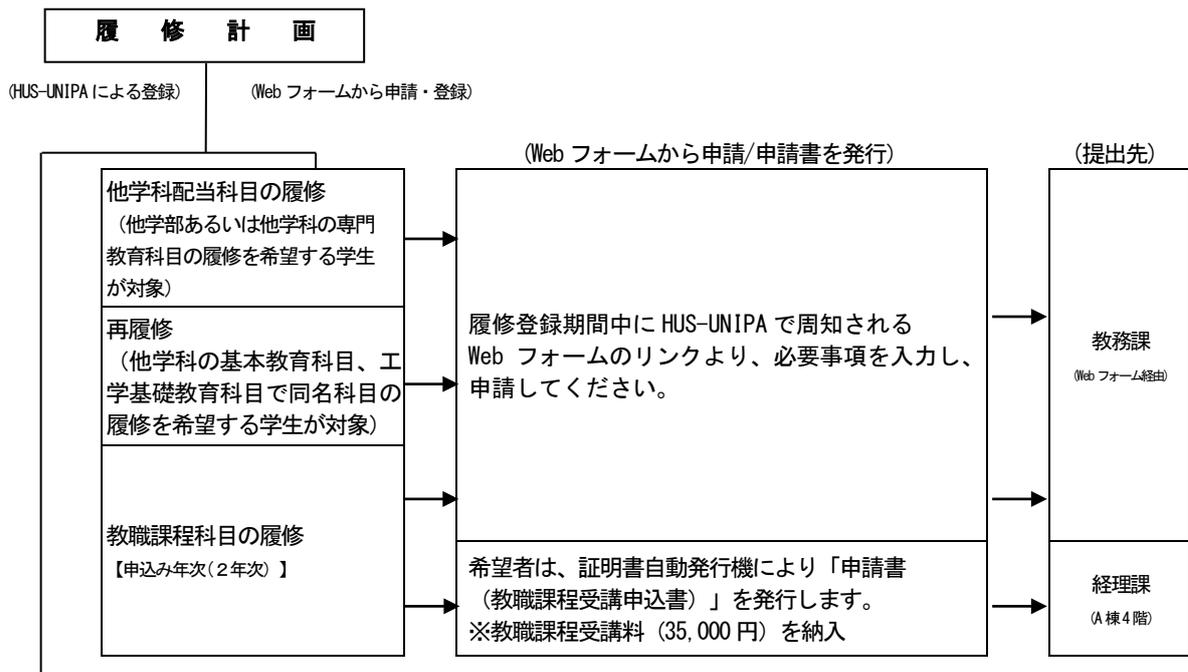


2. 履修方法

(1) 履修登録の方法

授業科目の履修登録は学期初めにおこないますので、あらかじめ授業計画書等を参考にして、登録する科目を決めておかなければなりません。また、教職課程の申込み年次（2年次）には、教職課程科目の履修登録をおこないますので、希望する学生は「8. 教職課程」を参考のうえ、1年次から履修の計画を立ててください。

履修登録の手順を下に示しますので、参考にしてください。



履修登録（本履修・再履修）

◎ HUS-UNIPA で登録を済ませてください。

履修登録済科目の確認

◎ HUS-UNIPA より、学生時間割表から履修登録結果を確認してください。

履修科目の追加・修正

◎ HUS-UNIPA で登録期間中に追加・修正ができます。
◎ Web フォームから申請した科目の履修登録状況は履修科目の追加・修正期間に確認することができます。

(登録期間後)

履修登録済科目の閲覧

◎ HUS-UNIPA を利用して、随時、登録済みの科目を閲覧することができます。ただし、追加・修正することはできませんので注意してください。

※ 登録していない科目（未登録科目）については、履修及び定期試験等の受験が認められませんので、十分に留意のうえ履修登録を行なってください。

(2) 履修登録上限単位数

毎回の授業のための“予習”“復習”時間を十分確保でき、かつ良い成績で単位修得ができるように、「セメスタ（学期）あたりの履修登録単位数」の上限を 20 単位（2018～2023 年度入学生は 22 単位）に設定しています（ただし、以下の学科学年においては上限単位数を以下の表のとおりとします）。

学部	学科	1年次	2年次	3年次	4年次
保健医療学部	看護学科		22 単位		
	理学療法学科		22 単位		
	義肢装具学科	前期のみ 22 単位	後期のみ 22 単位	前期のみ 22 単位	
	臨床工学科	23 単位	22 単位		
	診療放射線学科	22 単位	22 単位		

■履修登録上限単位数の緩和制度

以下の条件に該当する場合、履修登録の上限単位数を緩和し、追加で単位を登録することができます。

<2024 年度以降入学の学生>

- ・ GPA-T が 3.20～3.49 の学生

副専攻プログラムを履修している場合に限り、副専攻プログラムに指定された科目について、上限単位数を最大 4 単位まで超えて履修登録することができます。

- ・ GPA-T が 3.50 以上の学生

上限単位数を最大 4 単位まで超えて履修登録することができます。

<2020 年度～2023 年度入学の学生>

- ・ GPA-T が 3.50 以上の学生

上限単位数を最大 2 単位まで超えて履修登録することができます。

■GPA による履修指導

- ・ 過去の GPA-S が 1.00 未満の場合、その回数に応じて履修指導・注意喚起・退学勧告などの対応を行います。

- ・ 対象となる科目は、単位認定科目を除く卒業要件に含まれるすべての科目です。

※ただし、教職課程に関する科目は卒業要件に含まれないため、GPA による履修指導の対象外です。

(3) 履修及び再履修

履修……在籍学年次の配当科目を履修する場合。

再履修……下級学年次の配当科目を履修する場合。再履修は、自学科配当科目の履修を原則としますが、時間割上で他の履修科目と重複する場合には、基本教育科目、工学基礎教育科目に限り同じ開設期の同名科目であれば、他学部あるいは他学科の授業を受講することができます。ただし、授業内容が異なり認められないこともあります。その場合は学期初めのガイダンスで「履修上の注意」として説明します。

※ その他、教育課程表の変更に伴う履修方法等については、年度初めのガイダンスで説明します。

(4) 他学科配当科目の履修

他学部あるいは他学科の教育課程表に配当されている専門教育科目（保健医療学部については専門基礎教育科目のみとし、薬学部の開講科目は履修できません。）を通算して 10 単位まで履修することができます。ただし、履修できる科目は自学科でのカリキュラム内容との重複がないか、もしくはわずかであるものに限りです。履修を希望する場合は、クラス担任の指導と承認を得るとともに、科目担当教員の承認を得て履修願を提出してください。

※ 修得した単位は、進級・卒業要件単位数に算入します。ただし、選択科目として扱います。

(5) 「特別科目」の履修

「特別科目」とは、教育課程表に配当されている科目以外に開設する科目のことをいいます。大学が認めた場合は単位が授与されますが、進級・卒業要件単位として認める単位数は、他学科配当科目の履修により修得した単位と合わせて 10 単位までを限度とします。科目の開設については、授業時間割表に記載します。

(6) 「実用英語技能検定」合格又は TOEIC スコア取得に係る英語科目の単位認定

文部科学大臣認定の「実用英語技能検定」に合格、また TOEIC テストにおいて一定以上のスコアを取得（入学前に合格・取得した場合も含む）した学生に対して、学生からの申請があり大学が認めたときは、英語の授業科目に振り替え、下記のとおり単位を認定します。ただし、実用英語技能検定と TOEIC スコアを併用することはできません。また、過去に下位レベルで申請している場合は、その分の単位数は差し引かれます。

【2023 年度以前入学生】

資格試験	レベル	認定単位数	科目名	単位数	開設期
TOEIC	550-699 点	1 単位まで	英語 I (基礎) 英語 II (応用)	1 (必修) 1 (必修)	1 年前期 1 年後期
	700-849 点	2 単位まで	英語 I (基礎) 英語 II (応用)	1 (必修) 1 (必修)	1 年前期 1 年後期
	850-990 点	3 単位まで	英語 III (実践)	1 (必修)	2 年前期
実用英語技能検定	英検 2 級	1 単位まで	英語 I (基礎) 英語 II (応用)	1 (必修) 1 (必修)	1 年前期 1 年後期
	英検準 1 級	2 単位まで	英語 I (基礎) 英語 II (応用)	1 (必修) 1 (必修)	1 年前期 1 年後期
	英検 1 級	3 単位まで	英語 III (実践)	1 (必修)	2 年前期

【2024 年度以降入学生】

資格試験	レベル	認定単位数	科目名	単位数	開設期
TOEIC	550-699 点	1 単位まで	英語 (環境) 英語 (科学) 英語 (時事)	1 (必修)	1 年前期 及び 1 年後期
	700-849 点	2 単位まで			
	850-990 点	3 単位まで			
実用英語技能検定	英検 2 級	1 単位まで	英語 (環境) 英語 (科学) 英語 (時事)	1 (必修)	1 年前期 及び 1 年後期
	英検準 1 級	2 単位まで			
	英検 1 級	3 単位まで			

(7) 「資格試験」合格に係る専門教育科目の単位認定

学則第 17 条に規定する「文部科学大臣が別に定める学修」で、大学教育に相当する水準を有すると認められた各種資格を取得（入学前に合格した場合も含む）した学生に対して、本人からの申請があり大学が認めたときは、授業科目（専門教育科目）に振り替え、単位を認定します。詳細については教務ブック・履修ガイドの I. 学科別履修指針を参照してください。